

にこにこだより 6月号

新型コロナウイルス対策へのご協力いつもありがとうございます。これからも子どもたちの健康管理には気をつけていきたいと思えます。引き続きご協力をお願いいたします！！
寒い季節も終わり、本格的な暑さがやってきましたね。
子ども達はこまめに水分補給をしながら、暑さにも負けず元気いっぱい公園を走り回っています！
先月は普段みんなが遊んでいるばんだ組のおもちゃについて紹介しました！
今月はポトリンコや積み木、紐通しなど指先や手先を使った遊び「微細運動」について詳しく紹介します。



微細運動

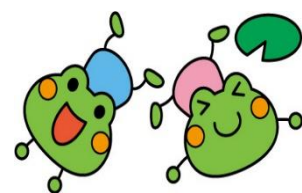


ハサミを使う、お箸を使う、ボタンをしめる、小さな物を掴むなど、指先を使う動作は毎日の生活の中にあふれています。靴を揃えたり、お皿を並べたり、普段何気なくやっている動きの中には指先を鍛える動きがたくさんあります。スプーンや箸など、何度もそれを練習させるのではなく、おもちゃで遊んだり、外では虫を捕まえたり、木の実を拾ったり、泥団子を作ったり遊びを通して楽しく学ぶことによって、指先や手先を自由に動かす力が自然と身についていきます。
今回はお部屋の中で遊べる遊びを紹介します。ぜひお家でもやってみてください☆



ポトリンコ

ポトリンコは容器に穴を空けそこに物を落とす遊びです。落とすものは鉛筆キャップやチェーン、布玉など何でも OK です！手のひらで握れるものから指先でつまめるものに変えていくなど成長に合わせて落とすものを変えていくといいと思えます。
初めは目の前の物をただ握るだけだったり、これはどんなものかなと触ったり、舐めたりして確認します。それがだんだん成長とともに目と手の協応が身についていき、目でねらいを定めて手を動かし、ものを落とす、この流れの動作ができるようになります。
ポトリンコはみんな大好きな遊びです。手に取ると、最後まで集中して遊んでいます。全部できた時には、「できた！！」と大人に見せてくれます。繰り返し行う事で、集中力も身につく、一人で全部できた時には、達成感も味わうことができます。できた時には目を見てたくさん褒めると、またやろうという気持ちになり、何回も遊んでいる姿がたくさん見られます。



紐通し

ビーズや穴の開いたパーツに紐を通していく遊びです。その穴をよーく見て繰り返しパーツに紐を通していく動きは、一つのことに意識を向けるので、集中力を継続させる練習にもなります。
お家にあるもので簡単に遊ぶことができます。例えば太めのストローがあればそれを三センチずつに切った後は紐を用意すれば完成です。厚紙や段ボールなどの紙に穴をあけるだけでもできます。紐と通すものこの二つが揃えば簡単にできる遊びです！
ポトリンコに比べて紐が曲がる難しさがあり、思い通りに通せなかったりします。そしてそれを押さえる手も大切になってきます。紐通しも穴に向かってねらいを定め紐を通していくので、ここでも目と手の協応が身についていきます。



発達や成長に合わせて紐の長さ、穴や紐を通す時の物の大きさなど変えています



子どもたちは紐通しを始めると、すごく集中して遊んでいます。一つずつ通せたことを嬉しそうに報告してくれる子、最後まで通せた時に笑顔でできたことを教えてくれる子もいます。上手に通せない時には大人が見本を見せたり、一緒に繰り返しやることで覚えていきます。自分でできた時には目を見てたくさん褒めています。たくさん褒めると自信や意欲にもつながり、もう一回やってみようという気持ちにもなります。

できた!!

積み木

積み木は○△□など色々な形、大きさがあります。それを組み合わせたり、並べたり、崩したり、自分で想像して線路や家なども作れるおもちゃです。大人にとっては簡単でも、子どもにとって積み木を高く積んだり、入り組んだ場所に置いたりすることは難しいことです。それには手先の器用さと集中する力が必要です。ここでも、繰り返し行う事でその力が身についていきます。集中することは、呼吸を深くすることや、情緒が安定することにも繋がります。
始めは手のひらで持てる大きさの物を自分で選び、頑張っって一個ずつ積もうとしたり、並べてみたりしています。
年齢が上がってくると、自分で考えて、○○の家や電車が通る線路など自分の思うように作ることができます。

子どもたちは何度も繰り返し、失敗しながらも一生懸命に取り組めます。できた時には子どもの目を見てたくさん褒めてあげてください！小さな成功体験を重ねることで、自分はこれができるんだ！という自信にもつながり、他のことにも挑戦してみようという好奇心も育ちます。
子どもの頑張っている姿や「できた！」というその瞬間をたくさん見つけて、たくさん褒めてあげてください☆